

食品安全シンポジウム in 北九州

～輸入食品の安全性について～

輸入食品は、我々の食生活に必要な不可欠なものとなっています。国内で流通している食品は、輸入品も国産品も食品衛生法によって同じ基準が適用され、安全性は同じであるといった一方、購入する際には国産品であるかどうか気にかける方も多くいます。

そこで、輸入食品がこういった検査を受け国内に入ってくるのか、また、その品質の安全性について、この機会に学んでみませんか？

日時

令和6年

1月25日(木)

13:30～16:00

(13:00開場)

場所

黒崎ひびしんホール
中ホール

(八幡西区岸の浦2丁目1-1)

※黒崎駅より徒歩10分

無料駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。

参加費は無料！事前の申込みも不要です。(定員：先着約300名)



<会場MAP>

プログラム

1. 基調講演

「輸入食品の安全性について」

講師：柏原 文和 氏（厚生労働省福岡検疫所食品監視課 課長）

2. パネルディスカッション

パネリスト：柏原 文和 氏（厚生労働省福岡検疫所食品監視課 課長）

秋本 修治 氏（極東ファディ株式会社 代表取締役社長）

温勢 一江 氏（北九州市消費者団体連絡会くらしと食の安全部会）

濱田 一志（北九州市保健福祉局東部生活衛生課 広域食品指導係長）

コーディネーター：石坂 瑠美（北九州市保健福祉局保健衛生課 課長）

お問い合わせ

北九州市保健福祉局保健衛生課食品衛生係

TEL:093-582-2435 FAX:093-582-4055